

私学の新しい報酬 設計方法と導入ステップ

～成長意欲を高め、貢献が報われる組織へ～

構造的な若手人材不足が顕在化し、“教職離れ”（教員採用試験の倍率低下）も加速しています。志願者が減少し、産業界、また公立校との有望人材獲得競争が激化する情勢において、私学だけが昔ながら（＝旧態依然）の経験年数に応じた横並びの報酬運用を継続していただけるのだろうか。求める有望人材を惹きつけ、組織を支える中核人材の貢献に報いる人事への移行が急務ではないか。これが、本講座の問題意識です。

今回は、報酬設計に焦点を当て、以下のような人事課題への対応策を提起します。参加者同士のグループ・ディスカッションも行いますので、関心をお持ちの皆様は奮ってご参加ください。

こちらの講座は、同内容で10/30（木）に大阪会場でも開催いたします

開催日時・開催会場

※定員30名

《東京開催》

10/16

（木）

18:30～20:30

新宿NSビル 3-M

新宿駅
徒歩7分

講師

嘉村 謙一郎

コアネット教育総合研究所
人事コンサルティング事業部 事業部長



対象

学校法人の経営陣・管理職・事務長・
経営企画担当・人事担当・人材育成担当の皆様

費用

一般 11,000円（税込）/人

会員校 無料 私立マネジメント協会の会員校の
場合は3名様まで無料になります

講座内容

1. 概論

- ・私学を取り巻く環境 構造的な人材不足・教職離れ・
- ・私学の人事・報酬についての考察
確認：なぜ、報酬制度を変える必要があるのか
- ・「2025私学人事アンケート キャリア・報酬編」結果より
・報酬制度についての問題意識考察

2. グループディスカッション

テーマ

「業務が集中する中核人材に厚く報いる報酬メニューを考える」

- ・発表・考察 → 質疑

3. 人事課題への対応策 例示

- ・「教師」という職業を選んだ人材の心に響く報酬パッケージ
→ 安定感のある外的報酬（金銭報酬）
→ 仕事・職場の魅力を高める内的報酬（非金銭的報酬）
- ・業務が集中する中核人材に厚く報いる報酬メニュー
- ・思う存分、仕事に打ち込める職場環境を整える
- ・「挑戦・成長」を促し、成長を支える仕組み・体制
- ・構造改革 個に依存した組織・業務・人的構造を変える など

お申込みについて



左の二次元コードまたは下記のURLから私学マネジメント協会のホームページにアクセスし、「セミナー申込み」へ進んでください。

申込フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。

受付完了後、ご入力いただいたメールアドレスに「受付完了メール」が自動送信されます。

数時間たっても受信しない場合は、お手数ですが、再度お申込みください。

私学マネジメント協会

<https://www.school-management.jp/>

ご請求について

開催終了後に受講料の請求書をお送りします。(会員校は無料)

期日までにキャンセルのご連絡がない場合は、受講料を請求させていただきます。

(詳細は受付完了メールをご参照ください)

私学マネジメント協会とは

新しい学校経営を創造する機関として2010年4月より発足いたしました。

「実際に役に立つ」情報や知識を学ぶ機会として、多くの会員校にご賛同いただき、積極的に活動に参加していただいております。本協会では「本当に学校に効果的なマネジメントとは何か」を追求し、「マーケティング」「経営戦略」「組織・人事」「マネジメント」この4つの分野に関する効果的なサービスをご提供いたします。

運営事務局を務めるコアネット教育総合研究所(株式会社コアネット)は、中学受験のための学習塾「日能研」を運営する株式会社日能研関東のグループ企業です(1998年設立)。

会員校抜粋

滝学園

大阪女学院中学校・高等学校

関西大学中部

関西学院中学部

近畿大学附属高等学校・中学校

四天王寺高等学校・四天王寺中学校

同志社中学校

武庫川女子大学附属中学校・高等学校

六甲学院中学校・高等学校

鷗友学園女子中学高等学校

海城学園

共立女子中学高等学校

品川女子学院

洗足学園中学高等学校

日本女子大学附属中学校

本郷中学校・高等学校